

病虫害発生予察情報

10月報

平成 13 年 11 月 7 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2001 年 10月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均					
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
上旬	22.3	-0.3	15.7	0.5	18.8	0.1	204	324	32.7	101
中旬	21.8	0.6	12.1	-1.2	16.9	-0.2	31	55	67.5	160
下旬	20.5	1.1	11.3	1.0	15.7	1.0	43	127	53.7	93
平均	21.5	0.5	13.0	0.1	17.0	0.2				
合計							278	181	153.9	116

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・中旬はほぼ平年並であったが、下旬はやや高かった。

降 水 量：上旬はかなり多く、中旬はやや少なかった。下旬はやや多かった。

日照時間：上・下旬は平年並であったが、中旬は多かった。

< 天候概況 >

上旬：低気圧と高気圧の通過により天気は周期的に変化した。10 日には発達した低気圧の通過で大雨となった。

中旬：16～18 日にかけて秋雨前線が本州南岸に停滞して大雨となったが、他は移動性高気圧に覆われ、晴れの日が多かった。

下旬：移動性高気圧と低気圧の通過により天気は周期的に変化した。

2 作物生育概況

(1) 野 菜 類

果菜類：抑制のトマト、キュウリの生育は概ね順調であった。

葉菜類：施設及び露地のコマツナ、ホウレンソウ、ブロッコリーなどでは害虫の発生も少なく、生育は概ね順調であった。

根菜類：ダイコン、カブは病虫害の発生も少なく、生育は概ね順調である。ニンジンには播種時の乾燥などが影響し、根部の肥大が遅れる傾向にあった。サトイモも同様に収量の減少が予想される。

(2) 果 樹

ナ シ：晩生品種の収穫時期は、平年より 3～5 日早かった。果実肥大は、平年並みからやや良であった。

カ キ：全般的に果実の着色、成熟が早く、品種によっては収穫始期が半月程度早くなった。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナ シ

うどんこ病

< 並 >

発生は平年並であった。

カ キ

カメムシ類

< 並 >

発生は平年並であった。

(2) 野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

葉かび病

< 並 >

発生は平年並であった。

オンシツコナジラミ

< 少 >

発生は少なかった。

マメハモグリバエ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

トマトサビダニ

< 少 >

発生は少なかった。

ナ ス

うどんこ病

< 並 >

発生は平年並であった。

ミカンキイロアザミウマ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

チャノホコリダニ

< やや多 >

発生はやや多かった。

ハダニ類

< 並 >

発生は平年並であった。

キュウリ(施設)

うどんこ病

< やや少 >

発生はやや少なかった。

べと病

< やや少 >

発生はやや少なかった

キャベツ・カリフラワ-・ブロッコリー

黒腐病

< 少 >

発生は少なかった。

軟腐病

< 少 >

発生は少なかった。

コナガ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

オオタバコガ

< 並 >

練馬区の一部で発生はやや多かったが、全般的には平年並であった。

ヨトウムシ類

< 並 >

発生は平年並であった。

コマツナ

白さび病

< 少 >

発生は少なかった。

コナガ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

ハモグリバエ類

< 並 >

一部地域で発生はやや多かったが、全般的には平年並であった。

ハクサイ・ダイコン

モザイク病

< 並 >

発生は平年並であった。

軟腐病

< 少 >

発生は少なかった。

べと病

< 少 >

発生は少なかった。

ハスモンヨトウ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

ハイマダラノメイガ

< やや多 >

発生はやや多かった。

アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

アブラムシ類

< やや少 >

発生はやや少なかった。

ホウレンソウ

べと病

< 少 >

発生は少なかった。

ネギ	シロオビノメイガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
さび病		< 少 >	発生は少なかった。
黒斑病		< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ		< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ		< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類		< 並 >	発生は平年並であった。
野菜共通の病害虫			
マメハモグリバエ		< 並 >	発生は平年並であった。
ハスモンヨトウ		< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ		< 並 >	発生は平年並であった。
ヤサイゾウムシ		< 並 >	南多摩の一部で発生はやや多かったが、全般的には平年並であった。
(3)花きの病害虫			
キク			
黒さび病		< 少 >	発生は少なかった。
褐斑病		< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類		< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類		< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類		< 並 >	発生は平年並であった。
シクラメン			
灰色かび病		< 少 >	発生は少なかった。
シクラメンホコリダニ		< 並 >	南多摩の一部で発生がやや多かったが、全般的には発生は平年並であった。
花き共通			
コナダニ・ハダニ		< 並 >	発生は平年並であった。
タバコガ類		< やや少 >	発生はやや少なかった。
(4)植木の病害虫			
チャドクガ		< やや少 >	発生はやや少なかった。
(5) 島しょの病害虫			
小笠原			
ガジュマルクダアザミウマ		< 多 >	発生は多かった。

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報，発生状況，防除方法
などをお知らせしています。